



岐阜米穀(株) メールマガジン

今回のテーマは「米が輸出増加」

2023年の米輸出が好調だった前年をさらに4割上回るペースで推移しています。けん引するのが北米向けだ。米国産米が干ばつの影響で高騰する中、円安傾向で値頃感のある日本産米の引き合いが強くなっています。現地の店頭価格は、米国産が日本産米を上回る“逆転”も起きている。今後も輸出を拡大するには、需要を定着させる提案が必要となってきます。

農水省では1～3月の輸出金額は前年同期比37%増の19億6003万円、輸出量も37%増の7686トンです。やはり伸びが大きいのが、日本にとって上位の輸出先となる米国向けで、金額・数量ともに2倍以上となっています。カナダ向けも同4、5倍に急拡大し、米国産から日本産に切り替える動きがある。

背景には、米国などジャポニカ米の主産地が干ばつの影響を受け、22年産の出回りが激減していることがある。米国農務省によると、22年産の米国の中、短粒種の生産量は前年比3割減の146万トン。主産地カリフォルニア産の減少幅が大きく、同州産の5月の取引価格は平年比で6割程度高い。

世界各地で干ばつと大雨の影響で穀物生産が減ってきており、情報を把握しておかないと在庫量が減っていきなり価格高騰と輸出規制と続き、米不足から小麦にも影響することになってしまいます。

～～～展示会出展のご提案～～～

SPORTEC2023 (スポルテック)
会期：2023年8月2日(水)～4日(金)
会場：東京ビックサイト 東1～3ホール
小間番号：E3-21-41

次回は出展の内容のご説明です。招待状をご希望の方はご連絡ください。

～～新商品のご紹介～～ スーパー黒米 グレイン加工が登場～～～～～～～～

知っていますか？黒米も玄米ということ。

一般的な黒米は白米と混ぜて炊飯しても固さを感じたりします。それは・・・。
玄米を精米すると白い米（白米）になります。黒米も精米すると白米になります。
つまり黒米も玄米なのです。

玄米はヌカに茶色の色素を持ち、黒米は黒色の色素を持っています。
つまり一般的な黒米も玄米と同じなので炊いた時に固さを感じるわけです。
なお黒米の色素のアントシアニンが含まれていると言われています。

スーパー黒米は白米と混ぜて炊いてもムラが無く違和感がありません。
グレイン加工してあるからです。

業務用にもおススメです。スーパー黒米は色の出方が良く、混ぜる割合が少なく出来ます。
白米に3%混ぜても綺麗なサクラご飯になります。

4595641702254 スーパー黒米グレイン加工 300g 本体価格 616 円

■オートミール・もち麦などを、PB・ODMを認証工場での受託をしています。